

布佐東部地区 復興通信

復興
ABIKO
第28号

今年度の主な復興事業を
お知らせします

震災直後から進めてきました当地区の復旧・復興事業は、地域の皆様のご理解とご協力をいただき、概ね順調に進んでいます。
平成27年度は、集中的な復興の最終年度として、次の事業を中心に、引き続き重点的に取り組んでいきます。

○(仮称)復興支援センターの整備

国道356号都交差差点角地に、復興支援の拠点となる多目的集会施設を整備していきます。
完成は、平成28年3月を予定しています。

○利根川堤防への歩行者・自転車用道路の整備

都交差点から利根川堤防の一番高いところにある「県道佐原我孫子自転車道」へ安全に往來できるように、歩行者・自転車用の道路(堤防に上がる部分は階段)を整備していきます。

この道路は、26年度の整備を予定していましたが、堤防上の県道横断部の安全性を確保するため、押しボタン式の信号機設置とあわせ、今年度にも実施することになりました。

工事の実施は、利根川の濁水期となる11月以降となります。

○地籍を整理するための土地区画整理事業の実施

震災後に実施した境界再確定測量の成果と法務局(登記所)に保管されている地図等を整合させるため、土地区画整理事業を計画しています。

実施には課題も多いことから、関係省庁と調整をしながら、慎重に準備を進めています。

詳細は、その都度報告をさせていただきます。

○液状化対策工事補助金制度の創設
個人が実施する液状化対策への補助金制度を創設します。
交付の受付は、6月からを予定しています。
詳細については、改めてお知らせします。



(仮称)復興支援センターの 整備計画を決定しました

地域の皆さんから寄せられた意見を基に、前号でお知らせした計画案を修正し、最終的な整備計画として決定しました。

今後、この計画を基に詳細な設計を行い、9月頃に発注する予定です。

主な意見と修正点

(意見) ホールはもう少し大きい方が良い。

(対応) ホール面積を58平方メートルから68平方メートルに変更しました。

(意見) ホールの倉庫をイスと机が全て収まる大きさにしてほしい。

(対応) 倉庫の面積を9平方メートルから12平方メートルに変更しました。

(意見) ホールから直接駐車場に出入りできるようにしてほしい。

(対応) ホールの窓を掃出し窓に変更しました。
(図面は裏面に掲載)



被害者生活再建支援制度の基礎支援金の 申請が延長されました

生活再建支援制度の基礎支援金並びに加算支援金の申請期限が1年間延長されました。
変更後の申請期限は、平成28年4月10日です。



消防第21分団器具置場が完成



利根川堤防への歩行者・自転車用道路を整備に伴い、隣接地への移転工事を進めていました、消防第21分団器具置場が3月26日に完成しました。

4月人事異動により、対策室職員の変更がありました。引続き、よろしくお願いいたします。

布佐東部地区復興対策室

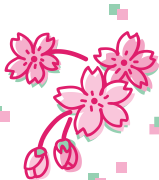
白坂・遠藤(地域整備課から異動)

山本(都市計画課から異動)・大畑

発行・問合せ先

我孫子市役所布佐東部地区復興対策室

(住所) 我孫子市都十一(国道356号都交差差点脇)
(電話) 04・7185・2462



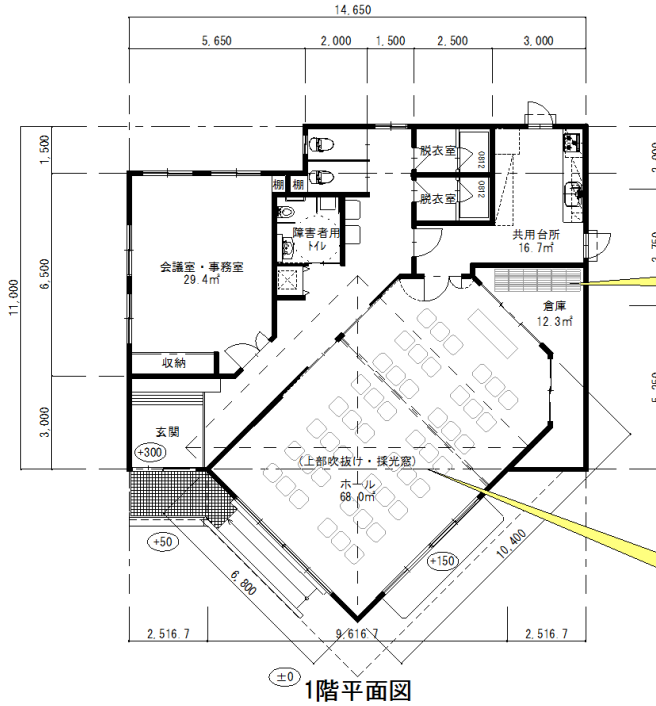
(裏 面)

■ 修正案

復興会議でいただいたご意見を参考に修正した案。

■ 床面積

・ 1階床面積 : 175.8㎡



9㎡を12㎡に変更しました。

図はパイプ椅子降畳時(幅45cm×奥行6cm)を60脚収納した場合を示す。

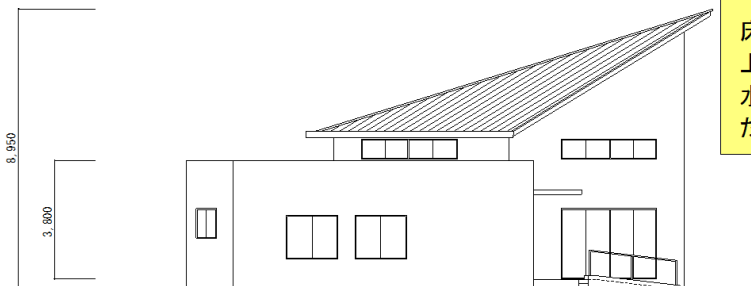
58㎡を68㎡に変更しました。



西立面図

窓を掃出し窓に変更。

床高さは出入口部で30cm程度上げているため(降雨時の浸水対策として)踏み石を設けた。



北立面図